



第 29 回 水環境フォーラム in 岡山

金属酸化物を用いた水処理技術の展開

- 日時：令和 7 年 3 月 26 日（水）14 時 50 分～17 時 00 分
- 会場・開催方法：対面（岡山大学環境理工棟 101 号室） + オンライン（Zoom）
- 主催：（公社）日本水環境学会 中国・四国支部
- 概要：1960 年代に発見された酸化チタンによる光触媒反応は、水素の生成、水質の浄化、人工光合成など、幅広い分野に適用されてきた。特に水質浄化の分野では、光を照射するだけで有機物の分解、微生物の不活化などを行うことができ、多数の研究が行われている。本講演会ではスーパーサイエンスハイスクールに指定されている高校での研究事例、ならびに触媒担体としての紙を利用した取り組み、また、金・銀など貴金属表面で生じる表面プラズモンの環境分野への応用についてご紹介いただく。

■ プログラム ■

14:50～14:55 開催主旨説明

14:55～15:15 岡山県立玉島高等学校・理数科 2 年生グループ

「太陽光を利用した染料の光触媒脱色」

15:15～15:35 岡山県立津山高等学校・理数科 2 年生グループ

「磁場効果を利用したゼオライト担持光触媒の触媒作用の制御の検討」

15:35～16:15 愛媛大学 紙産業イノベーションセンター・准教授・深堀 秀史

京都大学 大学院 地球環境学堂・助教・野村 洋平

「抄紙技術を用いた光触媒のシート成型と促進酸化処理への応用」

16:15～16:55 岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域・教授・福田 伸子

「環境分野でのプラズモニクスの応用」

16:55～17:00 総合討論

- 参加費：無料
- 参加申し込みが必要です【〆切：3/24（月）12:00】

申し込みは [こちら](https://forms.gle/uZT7KQ8ToXEvG56)（→）：<https://forms.gle/uZT7KQ8ToXEvG56>



【お問い合わせ】

岡山大学 学術研究院 環境生命自然科学学域・永禮（ながれ） 英明

Tel: 086-251-8843

E-mail: jswe-okayama@s.okayama-u.ac.jp